

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 28 年 9 月 15 日 (2016.9.15)

【公表番号】特表 2015-524469 (P2015-524469A)

【公表日】平成 27 年 8 月 24 日 (2015.8.24)

【年通号数】公開・登録公報 2015-053

【出願番号】特願 2015-526567 (P2015-526567)

【国際特許分類】

C 07 D 211/46 (2006.01)

A 61 K 31/445 (2006.01)

A 61 P 11/06 (2006.01)

A 61 P 11/00 (2006.01)

A 61 P 13/10 (2006.01)

【F I】

C 07 D 211/46 C S P

A 61 K 31/445

A 61 P 11/06

A 61 P 11/00

A 61 P 13/10

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 7 月 29 日 (2016.7.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

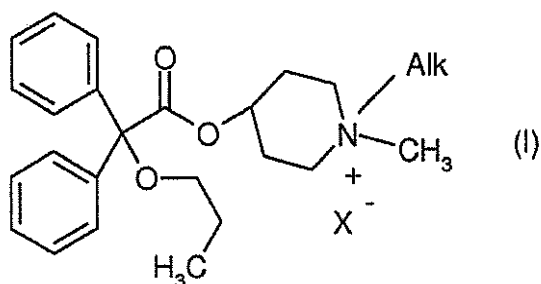
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

次の式の 1 - アルキル - 1 - メチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロポキシ) アセトキシ] ピペリジニウムハライドであって：

【化 1】



式中、X は塩素、臭素およびヨウ素からなる群から選択されるハロゲン原子であり、Alk は (C₁ ~ C₄) アルキル基である、前記 1 - アルキル - 1 - メチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロポキシ) アセトキシ] ピペリジニウムハライド、の有効量を、活性成分として、医薬用キャリアーとの混合状態で含む、医薬組成物。

【請求項 2】

式 (I) において、Alk がメチル基である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記式 (I) の 1 - アルキル - 1 - メチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロポキシ) アセトキシ] ピペリジニウムハライドが、5 mg から 250 mg までの量で存在する

、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記式 (I) の 1 - アルキル - 1 - メチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロボキシ) アセトキシ] ピペリジニウムハライドが、 1 , 1 - ジメチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロボキシ) アセトキシ] ピペリジニウムヨージドである、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記 1 , 1 - ジメチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロボキシ) アセトキシ] ピペリジニウムヨージドが、 1 , 1 - ジメチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロボキシ) アセトキシ] ピペリジニウムヨージドの 1 5 m g を含有するカプセル中にある、請求項 4 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記 1 , 1 - ジメチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロボキシ) アセトキシ] ピペリジニウムヨージドが、 1 , 1 - ジメチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロボキシ) アセトキシ] ピペリジニウムヨージドの 2 0 m g を含有するカプセル中にある、請求項 4 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記 1 , 1 - ジメチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロボキシ) アセトキシ] ピペリジニウムヨージドが、 1 , 1 - ジメチル - 4 - [(2 , 2 - ジフェニル - 2 - プロボキシ) アセトキシ] ピペリジニウムヨージドの 3 5 m g を含有するカプセル中にある、請求項 4 に記載の組成物。

【請求項 8】

過活動膀胱症候群 (O A B S) 、慢性閉塞性肺疾患 (C O P D) 、または喘息の治療の使用のための、請求項 1 - 7 のいずれか 1 項に記載の組成物。